

2025年11月4日

株式会社 ENEOS マテリアル

四日市工場における SSBR 生産能力の増強について

株式会社 ENEOS マテリアル（本社：東京都港区、代表取締役社長：志賀智、以下「当社」という）は、主力製品である高機能タイヤ材料「SSBR（溶液重合スチレンブタジエンゴム）」の需要拡大に対応するため、当社四日市工場（所在地：三重県四日市市）の生産能力を1万トン増強することを決定しました。

本投資は、2027年12月の完工を予定しています。

■ 投資の背景

自動車の電動化・高性能化が進む中、低燃費・高グリップ・高耐久性を備えた次世代タイヤの性能向上と環境負荷低減を支える高機能タイヤ材料の需要は世界的に拡大しています。

当社はこれまで、日本、タイ、ハンガリーの3拠点でSSBRを生産し、国内外の主要タイヤメーカーに供給してまいりました。

今後も需要拡大が見込まれる中、研究開発から生産までを一括で行うことが出来る当社四日市工場の生産能力を1万トン増強することといたしました。

■ 戦略的意義

需要変動に対してより柔軟な供給対応が可能になります。また、当社SSBR事業はマーケット成長率を上回る成長を果たすことで、ENEOSグループ中期経営計画の達成を目指します。

■ 今後の展望

当社は「地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します。」というENEOSグループ理念に基づき、持続可能なモビリティ社会の実現に資する先進的な製品の開発と安定供給に取り組んでまいります。

本投資を契機として、3 拠点の技術力をさらに高め、高機能タイヤ材料分野で世界最高水準の開発と供給体制を拡大します。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 ENEOS マテリアル 広報・サステナビリティ推進部

〒100-0005 東京都港区東新橋一丁目 5 番 2 号

TEL：03-6693-2658